

波佐見

広報

HASAMI Public relations magazine

No.564

2

February 2010



HASAMI CONTENTS

GO!GO!郷!! (自治会紹介) …	2	病気一口メモ……………	9
緊急人材育成支援事業…………	3	暮らしと情報……………	10
役場からのお知らせ…………	4	社協だより……………	12
波佐見高校だより……………	5	『辺皿のひとりごと』…………	14
みんなのひろば……………	6	窓……………	15
スポーツ……………	8	暮らしのカレンダー・食育だより…	16

笑顔いっぱい！雪合戦

1月13日、波佐見町でも雪が積もり、町内あちこちで交通に支障が出ましたが、中央小の子どもたちはグラウンドに積もった真っ白い雪を見て大興奮。

雪合戦や雪だるまを作ったりして、大はしゃぎしていました。

田ノ頭郷



自治会長
太田 瑞穂さん

穏やかな山容に四季折々の彩を見せる田ノ頭郷のシンボル大平岳、その懐に包まれ散在する民家、広々とした空と田園風景、自然環境に恵まれた田ノ頭の里は波佐見有数の穀倉地帯として活発な営農活動が展開されています。

その地名・字名は、地形・気候・農耕生活の在り様にも由来し、鎮守の杜の石祠からは豊穰、息災、安寧に腐心した遙か先人の暮らしが偲ばれます。

近年、町中央部に近い利便性から、事業所や商業施設、医療関係等の進出や住宅・アパートの建設が続ぎ、現在は世帯数169、人口577を数え、特に県道沿いの家屋の密集、車の往来には往時の様相から一変した感があります。田ノ頭の史跡と輩出した偉人、名所の一端を紹介しましょう。

慶長・寛永年間に二度大村領の検地奉行として功績を挙げ、大村藩家中のキリスト教信者の代表格として名を残した福田金右衛門、その墓碑が町指定文化財の登録を受けています。

黒板兄弟は明治初期に当地で生誕され、兄黒板勝美博士は東大史学部で長年に亘る教鞭の傍ら、国史の大家として広く日本史研究の

基礎を築き、藤原京発掘調査の他、文化財調査保存にも多大の足跡を残されました。弟黒板伝作氏は東大工学部卒、苦節の末、月島機械製作所を創設され、今日環境関連機械メーカーとして名立たる地位を築いています。また、妹カヨさんは今里酒造へ嫁し、あの今里広記氏らの母君であります。



▲南小学校にある黒板兄弟の記念碑

兄弟からは、下波佐見小学校農園（現南小学校運動場の東半分）の寄贈を受ける等、地域に恩恵をいただいています。

樹齢130年ご存知、平野家の枝垂れ桜は郷内保存会の皆さんによる手厚い保護の下、年々元氣と優艶さを取り戻し、今や県下屈指のの名所として、ネット配信による遠来のファンをはじめ、毎年春を待ちわび桜花を愛して已まない多くの方々を魅了しています。

こうして連綿と築き上げられた郷民の誇る風土、歴史文化財、伝統を守りつつ、人に優しく住みやすいふるさと作りに努めて参りたいと思います。

志折郷



自治会長
山本 強さん

志折郷は波佐見町の南西部に位置し、南は川棚町、西は佐世保市に隣接し、佐世保市へは県道222号線で直結し、生活圏内に入ります。世帯数116戸、人口403名が住んでおり、小さな地区ですが朝日がよく当たり、住みやすいことから少しずつですが近年は新築が増えています。地質的には温泉が出やすい地層があると思われれます。これまで、波佐見温泉センターには志折の泉源からパイプで送水されてきました。その他、自家用の井戸からも似た水質の冷泉が出ています。

志折のシンボルは二ツ岳です。平成4年に完成した展望台（333m）からの眺めは、波佐見はもとより佐世保の港も見える大パノラマです。二ツ岳公園は志折の各種団体のボランティア活動で管理されています。

新しい公民館は平成9年に完成しました。中央部の小高い丘の上に約60アールの畑・原野を買い求め、100坪の建物です。敷地内を完全に整備すれば100台の駐車場ができます。

私たちの公民館・農村公園ですので、毎月班別に当番制で清掃しています。



▲志折郷公民館

今、自治会が取り組んで運動しているのはアイバンク、献眼運動です。昨年の秋に「德行」の部で町民表彰を受けられた八並先生の影響もあつて、最近4年間に亡くなられたほとんどの方々が角膜を提供されました。

人生死してもなお、眼の不自由な方々に光明を与える最後の奉仕！そのすばらしさに感動し、自治会でも昨年の8〜9月に献眼登録運動をした結果、実に169名の協力を得ました。一つの地域でこのように登録が多いのは珍しいと思います。

ボランティア精神に富んだすばらしい志折郷です。



▲二ツ岳元旦登山

雇用保険を受給できない（受給が終了した）皆様へ 無料の職業訓練と訓練期間中の生活保障 ～「緊急人材育成支援事業」のご案内～

生活費の支給（単身者は月10万円、扶養家族がいる方は月12万円）を受けながら、スキルアップのための職業訓練を受講することができます。
（「緊急人材育成・就職支援基金」による事業）

**受講料
無料**

■ 新たに実施している職業訓練（通称「基金訓練」）

専修・各種学校、教育訓練企業、NPO 法人、社会福祉法人、事業主などが実施している、以下の内容の職業訓練です（中央職業能力開発協会の認定を受けた職業訓練）。

- ① 職種に関わりなく再就職に必要な IT スキル等（文書作成、表計算・図表作成、プレゼンテーション制作など）の基礎的な能力を習得するための **3ヶ月の訓練**
- ② 医療、介護・福祉、IT などの分野で求められる基本能力から実践能力までを習得するための **6ヶ月～1年の訓練**

※テキスト等実費については自己負担

■ 訓練期間中の生活保障のための給付 「訓練・生活支援給付金」

雇用保険を受給できない方（受給が終了した方含む）が、ハローワークのあっせんにより、基金訓練や公共職業訓練を受講する場合、訓練期間中の生活保障として「訓練・生活支援給付金」が支給されます。

支給額

職業訓練を受講している間、毎月以下の金額が支給されます。（※1）

扶養家族がいる方	12万円
上記以外の方	10万円

**返済
不要**

※1 訓練の出席日数が8割に満たない場合、それ以後の給付金は支給されません。

訓練・生活支援給付金の支給対象となる方

以下のすべてに該当する方が対象になります。

- ハローワーク所長のあっせんを受けて、基金訓練または公共職業訓練を受講する方（※2）
- 雇用保険の求職者給付、職業転換給付金の就職促進手当及び訓練手当を受給できない方
- 世帯の主たる生計者である方（申請時点の前年の状況によります）
- 申請時点で年収が200万円以下、かつ世帯全体の年収が300万円以下の方
- 世帯全体で保有する金融資産が800万円以下の方
- 現在住んでいるところ以外に土地・建物を所有していない方

※2 現在、既に公共職業訓練を受講している方も、要件に該当すれば訓練・生活支援給付金の支給を受けることができます。

●問い合わせ先 ハローワーク大村（大村公共職業安定所） ☎0957-52-8609



4月1日から

飼えなくなった犬・猫の 引取りには手数料が必要になります

犬も猫も家族の一員です。飼主の責任として愛情を持って終生飼養しましょう。
現在の引取り日は、4月1日から下の表に変更になります。(現在、役場は第1～4金曜日)

飼えなくなった犬・猫の引取り窓口

窓口	曜日	時間	住所	連絡先
波佐見町役場	第1～4火曜日	8:30～10:30	波佐見町宿郷660	85-2111
長崎県央保健所	火	9:30～11:00	諫早市栄田町26-49	0957-26-3304
長崎県畜犬管理所	月・水・金	10:00～12:00 13:00～15:00	大村市森園町1446	0957-53-9660

◎引取り手数料

犬・猫の引取り手数料は、生後90日を超える場合は 1頭あたり 2,000円
 生後90日以内の場合は 10頭までごと 2,000円
 (犬と猫は区別して数えます)

◎手数料の納入方法

「長崎県収入証紙」を親和銀行で購入し、引取りと同時に役場窓口で手続きをしてください。

※動物を遺棄することは法律で禁じられています。

(飼っている動物を捨てた場合、50万円以下の罰金に処せられます)

◎譲渡犬・猫、保健所収容犬の情報は

「長崎県動物愛護情報ネットワーク」<http://animal-net.pref.nagasaki.jp/>

●問い合わせ先 役場保健衛生課 環境衛生係 ☎85-2111 (内線131)

手続きは簡単です！

農地を相続したときは届出が必要です

農地を相続したときは…

農地を相続したんだけど、どうしたらいいの？



地元の農業委員会へ 届出をお願いします



例えば、相続した方が地元を離れ、自分では手入れができない場合、農業委員会が農地の管理についてのご相談や、借り手を探すなどのお手伝いをします。

農地法の改正により、相続などによる農地の権利取得を農業委員会が把握し、有効利用に努めます。

●問い合わせ先 波佐見町農業委員会 ☎85-2111 (内線156)

軽自動車（原動機付自転車・軽自動車・小型特殊自動車・二輪の小型自動車）の 名義変更・廃車手続きはお早めに

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者にかかる税金で、所有権留保付売買（ローンを組んだ際に、クレジット会社等に所有権がある売買）については、買主が納税義務者となります。異動（転入・転出・名義変更等）がある場合は、次のように手続きをお願いします。

車種（排気量）	手続き場所及び問い合わせ先
原動機付自転車 （125 cc 以下）	波佐見町役場税務課、または最寄りの市町村窓口 【名義変更に必要なもの】 新・旧所有者の印鑑 自賠責保険証書（車体番号がわかるもの） 【廃車に必要なもの】 波佐見町のナンバープレート、印鑑 ※ナンバープレートをお持ちでない方は、別途300円が必要です。 波佐見町役場税務課 ☎85-2111
小型特殊自動車 （トラクターなど）	
軽三輪車・軽四輪車 （660 cc 以下）	軽自動車検査協会 長崎事務所佐世保支所 ☎32-5865
軽二輪車 （125～250 cc 以下）	
二輪の小型自動車 （250 cc 以上）	九州運輸局 長崎運輸支局 佐世保自動車検査登録事務所 ☎31-8048

◎軽自動車税の減免について

身体が不自由な方などのために、軽自動車税の減免措置があります。軽自動車等で一定の要件（障害の程度や使用目的）に該当する場合、4月2日から納期限の7日前までの申請で軽自動車税が減免されます。

波佐見高校だより < Vol.124 >

陶芸デザインコース

本校の陶芸デザインコースは、波佐見の伝統産業である陶磁器の美と用、美術デザインについて技術とセンスを磨き、豊かな創造性や個性的な感性を育成することを目的に、県下で本校のみに設置されたコースです。1月に行われた陶芸デザインコースの行事を紹介します。

1月15日から3日間、佐世保市の島瀬美術センターで、陶芸デザインコース三年生19名の卒業制作展（卒展）が開催されました。今回で13回目となる卒展は、生徒たちの三年間の活動の集大成であり、陶芸作品、デザイン作品をそれぞれ展示し、皆様にご覧いただきました。2月9日からの3日間は波佐見町総合文化会館でも開催し、多くの皆様にも楽しんでいただけたことと思います。

ご来場いただいた皆様、今までご指導いただいた方々に、この場を借りてお礼申し上げます。（写真）



また、1月18日には、日々波佐見焼の創作活動をされている4名の伝統工芸士の方々から、陶芸デザインコース二年生が絵付けの伝統技法を直接学びました。生徒たちは、筆の運び方、濃淡の付け方、皿の持ち方等の指導を受けながら、素焼きの皿に、伝統文様を取り入れた下絵にそって、藍色の顔料で描いていきました。生徒たちは、時に匠の技に歓声を上げるなど、「本物」を肌で感じ、地域産業や地域への関心を高めていました。なお、作品は、来年の卒業制作展に展示されます。

さらに、1月21日には、陶芸デザインコース一・二年生が有田工業高校の卒業制作展を鑑賞し、今後の創作活動に生かすとともに、作品制作の参考としました。地域の力で成長する、波佐見高校です。



平成22年 消防出初式

市中行進いさ勇ましく

1月10日、平成22年の消防出初式が総合文化会館で行われました。

式典前には、各分団による整列や行進の訓練披露、式典では長年にわたって消防活動に尽力された方々や無火災分団の表彰が行われました。

また、全分団による勇ましい市中行進や一斉放水の披露も行われ、団員は今年1年の無火災を願うとともに、地域住民の生命・財産を守る防人として決意を新たにしていました。



▲堂々と勇ましく市中行進



▲町長表彰(20年以上)を受けた第8分団分団長の馬渡一晴さん



▲全分団による一斉放水披露

表彰受章者

※敬称略

◎町長表彰 〔20年以上〕

第6分団 班長 中尾隆
第7分団 班長 福島裕次郎
第8分団 班長 馬渡一晴
第8分団 部長 庄智彦
第8分団 部長 中村満弘

〔15年以上〕

第2分団 班長 神近浩二
第2分団 班長 富貴宏
第4分団 班長 松本尚志
第4分団 班長 里山達成

〔無火災分団(3年以上)〕

第3分団(湯無田・小樽・野々川)
第6分団(三股・永尾)
第8分団(岳辺田・志折・平野)

◎団長表彰 〔8年以上〕

第2分団 班長 山下英樹
第2分団 班長 川崎栄治
第2分団 班長 竹屋佑亮
第3分団 班長 高島晃一
第3分団 班長 川口慎一
第3分団 班長 樋口常一
第3分団 班長 山本浩幸
第5分団 班長 楠本哲也
第5分団 班長 太田正一
第6分団 班長 川野剛
第6分団 班長 執行直樹
第7分団 班長 井手慎治
第7分団 班長 岸川隆則
第7分団 班長 吉田慎吾
第8分団 班長 浦山裕之
第8分団 班長 山本和紀
第8分団 班長 山下俊輔

※町長・団長表彰のみ掲載

志方京子さん(折敷瀬)、中央小児童

継続した車椅子寄贈活動

1月22日、地域でアルミ缶のリサイクル活動をされている志方京子さんと中央小児童が役場を訪れ、車椅子を町へ寄贈されました。

この車椅子寄贈は、志方さんと中央小児童が集めたアルミ缶のリサイクル収益金で購入されている継続した活動で、今回で11台目の寄贈になります。



▲車椅子を寄贈された志方さんと中央小児童

稗木場郷 鬼火たき

無病息災を願って

1月7日、稗木場郷の田んぼで鬼火たきが行われ、子どもからお年寄りまでの約60人が無病息災を願いました。

積み上げられた約14mの竹のやぐらに点火されると、火柱が空に向かって一気に上がり、竹が勢いよく「ボンッ」と弾ける音に、鬼の骨を例えた「おんのほね！」の掛け声が掛けられていました。



▲勢いよく燃え上がるやぐら



富永 創介くん
(折敷瀬郷)

H20.11.6生まれ

真紀雄 さんの長男
美晴

※もう！いたずらばかり！
パパの竿、折らないでね。



よい子つよい子元氣子

このコーナーでは、満1歳前後のこどもさんを募集しています。
掲載希望の方は役場商工企画課広報担当まで連絡してください。

大川 姫菜乃ちゃん
(金屋郷)

H21.2.18生まれ

隼人 さんの長女
菜々恵

※いつも元気で、
明るい子でいてね！



第4回 昭和小あそび塾

「波佐見かるた」初開催

1月11日、昭和小あそび塾がやきもの公園で開催され、約400人が竹馬などの懐かしい遊びを楽しみました。

遊び塾では「波佐見かるた」大会が初開催され、参加した約50人の子どもたちは、波佐見弁で読み上げられる札の争奪戦を繰り広げていました。



▲「波佐見かるた」大会で優勝！
富木蓮くん（野々川）



▲「特大シャボン玉づくり」と大人も子どもも夢中になった「コマ回し」

岸川勝之さん（折敷瀬）

戊辰戦争凱旋記念碑に新たな命

岸川勝之さん宅には、「奉獻 天朝從命羽州 出兵凱陣之碑建 明治二年巳秋 丙海嶺平 浪江柳太郎 山道藤蔵 鷹取奎内 三根末次郎」と刻まれた明治2年建立の戊辰戦争凱旋記念碑があります。長年経過し、風化が著しいことから「文字が消えてしまう前に残しておきたい」と、このたび、岸川さんが碑文を写し取った新しい石碑を建てられました。

明治元年、旧幕府軍と新政府軍が戦った戊辰戦争では、波佐見から23名が出兵しています。碑文の方々は旧上波佐見村出身者で、無事に帰還したことを記念して碑を建立されたと考えられます。

新たな命が吹き込まれた石碑によって、今後も末永く波佐見の歴史は語り継がれます。



▲新しく石碑を建てられた岸川さん夫妻、新しい石碑の左が明治2年建立の記念碑

第9回 生涯学習のつどい

心に響く意見発表

1月24日、生涯学習のつどいが総合文化会館で開催され、小中高の生徒10人が「スポーツで得たこと」や「波佐見のために自分ができること」などについて力強く発表しました。

また、湯無田郷と稗木場郷の活動発表や、視覚・知的障害を持ちながらも幼い頃から音楽に秀でた才能を発揮し、独創的なピアノや歌で活躍する掛屋剛志くんのコンサートも行われました。



▲「挑戦することの大切さ」について語った中島ありすさん（波佐見中2年）

第54回波佐見一周駅伝大会

宿A 優勝 V2



▲連覇達成！宿Aチーム
 (上段左から) 土屋和広(監督)、内海 健(5区)、山添一央(6区)、惠美和哉(7区)
 (下段左から) 堀池一生(1区)、小林政人(2区)、谷口潤吉(3区)、森浦好雄(4区)

1月17日、第54回波佐見一周駅伝大会が開催され、過去最多となる42チームが熱戦を繰り広げました。レース前半は、村木Aが首位、約1分差で宿A、その10秒差に協和Aが入りました。後半(7区)では、湯無田Aが首位、約30秒差で岳辺田A、その1分差に宿Aの順でしたが、総合タイムで宿Aが優勝、準優勝に岳辺田A、3位に村木Aの順となりました。また、躍進賞は前年の32位から16位に順位を上げた皿山が獲得しました。

総合成績 (10位まで掲載)

優勝	宿 A	1時間42分28秒	昨年 優勝
1区	堀池 一生	14分30秒	
2区	小林 政人	8分56秒	
3区	谷口 潤吉	15分45秒	
4区	森浦 好雄	16分2秒	
5区	内海 健	18分4秒	
6区	山添 一央	14分48秒	
7区	惠美 和哉	14分23秒	
準優勝	岳辺田 A	1時間42分46秒	昨年 5位
3位	村木 A	1時間43分55秒	// 4位
4位	湯無田 A	1時間45分10秒	// 6位
5位	協和 A	1時間49分16秒	// 2位
6位	折敷瀬 A	1時間49分36秒	// 8位
	乙長野 A	1時間49分36秒	// 3位
8位	稗木場 A	1時間50分30秒	// 11位
9位	宿 B	1時間52分55秒	// 15位
10位	田ノ頭 A	1時間53分9秒	// 18位

区間賞 ★はふるさと選手

区間	選手名	チーム名	タイム
1区 (4.0km)	原口俊介	岳辺田A	13分37秒
2区 (2.4km)	鵜池 惇	協和A	8分33秒
3区 (4.4km)	三岳智博★	村木A	14分53秒
4区 (5.2km)	森浦好雄	宿 A	16分2秒
5区 (5.8km)	執行善文	岳辺田A	17分21秒
6区 (4.4km)	井手祐樹★	湯無田A	13分54秒
7区 (4.0km)	林田宗佳★	井石A	13分18秒

【7区】
林田宗佳

【6区】
井手祐樹

【5区】
執行善文

【4区】
森浦好雄

【3区】
三岳智博

【2区】
鵜池 惇

【1区】
原口俊介

- 35回出場者 洪江 耕造 (鬼木)

30回出場者 山口 浩 (岳辺田)

長島 辰巳 (野ノ川)

長与 真澄 (井石)

25回出場者 久永 義則 (折敷瀬)

初手 和幸 (稗木場)

松本 敏満 (甲長野)

20回出場者 一瀬 高博 (永尾)

前尾 俊昭 (金屋)

尾崎 清次 (乙長野)

山口 英次 (協和)

15回出場者 里山 達成 (協和)

10回出場者 太田 安秋 (三股)

島尾 太輔 (永尾)

松尾 祐介 (宿)

三石 和広 (村木)

田崎 昌也 (皿山)

太田 誠也 (田ノ頭)

植村 明彦 (乙長野)

石部 浩司 (乙長野)

山本 洋介 (平野)

★はふるさと選手

出場記念表彰

※掲載氏名はすべて敬称略



病氣二口メモ

283号

皮膚腫瘍について

東彼杵郡医師会 石川 博士 (川棚町)



「できもの」があるんだけれど、これってどうしたらいいのかな?という方はいろいろと悩まいませんか。

「これって悪いできものなの?」
どんな時に「癌」を疑うか

といいますと、急に大きくなる、急に盛り上がる、急に色が変わるなど「急に」変化があったときです。逆に数年間、大きさも色もほとんど変わらないものは悪性の可能性は低いといえるでしょう。

「心配だけど痛くないから様子を見ておこう」ということも結構みうけます。「早期発見、早期治療」が癌治療では重要です。確実な診断方法として病理検査があります。

「できもの」の一部をとって細胞の「たち」をみる方法です。早期癌の場合では切除のみで術後化学療法などの補助療法も不要です。もちろん小さいうちに手術したほう

がキズも小さくすみます。

まずは、お近くのかかりつけの先生に診てもらってください。当院など皮膚科専門医のいる病院へご紹介くださると思います。

「良性ならほっといていいの?」

これは個々の症例ごとに考える必要があります。良性的とはいえ徐々に大きくなることによりあとでトラブルにつながる予測される場合は、「できもの」が小さなうちに手術をおすすめします。見た目が気になる場合や、「できもの」が大きくなったために圧迫されて痛みを伴ったり、ひきつれたりする場合は勿論、手術の対象となるでしょう。

「手術の対象と方法」

皮膚癌や皮膚良性腫瘍、母斑(ほくろの仲間)などが対

象となります。ほとんどの症例では局所麻酔(「できもの」のまわりに麻酔薬を注射してしびれさせる)して「できもの」を切り取ります。「できもの」が大きい場合などに全身麻酔をして手術することもあります。当院でできる症例では手術時間は1~2時間程度ですむことが多く、小さな「できもの」の場合、日帰りで行なうこともあります。単純縫縮(「できもの」をとって皮膚を縫い寄せるだけのシンプルな方法)の場合では数日の入院、「できもの」が大きい場合などでは植皮(別のところから皮膚をもってきて貼り付ける)や皮弁(まわりの皮膚に余裕があれば、その皮膚を回しこんだり引っ張ってきたりする方法)などの場合では1週間から2週間程度の入院が必要です。

ごんにちは保健師です

ウォーキングをはじめよう!

「いつでも☆どこでも☆だれでも☆できる健康法」

ウォーキングとは、普段よりたくさん酸素を取り込みながら行う『有酸素運動』の一つです。手軽にマイペースにできるのが魅力的な運動ですが、ウォーキングには心肺機能の向上、脳の活性化、ストレスの解消、そして、今話題のメタボリックシンドロームの予防など様々な効果が期待できます。今回は、歩く時のポイントを紹介いたします。

まずは、歩き方:

- ◆背筋を伸ばす
- ◆ひざを伸ばす
- ◆大きく腕を振る
- ◆大腿で歩く
- ◆かかとから足をつける



以上のことに加え、「ややきつい」と感じる程度の歩行速度で歩くことがより効果的なウォーキングのポイントです。すたすたとはいく歩くことで、歩く姿勢がよくなり、普段使われない筋肉を鍛えることができます。

そして、無理をせずに長続きさせることです。ウォーキングのような有酸素運動で、脂肪を燃焼させるためには20分以上続けて行うことが必要であると言われており、それを週に3回くらいのペースで続けることをおすすめしています。

「継続は力なり」
自分なりのウォーキングスタイルを見つけて健康な体をつくりましょう。

健康テレホンプログラム
佐世保 ☎23-4300

2月
月 脚のむくみ
火 大動脈瘤に対するステントグラフト治療
水 冬のかせについて
木 今年の花粉症
金 歯ぎしり
土 妊娠中の出血
3月
月 肺炎球菌ワクチン
火 肘部管症候群-手指のしびれ
水 小学校入学を前に
木 老眼対策
金 中高年の精神障害
土 男性高齢者の性機能

*祝祭日は前日のテーマが流れます。

自衛官募集（予備自衛官補）について

- 受験資格**
【一般公募】
平成22年7月1日現在、18歳以上で34歳未満の方
【技能公募】
平成22年7月1日現在、18歳以上で保有する国家免許資格等により55歳未満の方
- 受付期間**
一般・技能ともに4月9日（金）まで
- 試験期日**
一般・技能ともに4月17日～19日のうち、いずれか1日を指定
- 問い合わせ先**
自衛隊大村地域事務所
☎0957-52-6217

青年国際交流事業について

平成22年度に実施する青年国際交流事業の参加者を募集しています。

- 募集事業**
 - 国際青年育成交流（9月）
 - 日本・中国青年親善交流（9月）
 - 日本・韓国青年親善交流（9月）
 - 青年社会活動コアリーダー育成プログラム（10月）
 - 東南アジア青年の船（10月～12月）
 - 世界青年の船（1月～3月）
- ※概要は内閣府国際交流事業のホームページをご覧ください。
<http://www.cao.go.jp/koryu/>
- 問い合わせ先**
内閣府政策統括官付国際企画担当
☎03-3581-1181

肝臓機能障害の身体障害者手帳交付について

平成22年4月1日から肝臓機能障害による身体障害者手帳が交付されます。

- 対象者**
 - ・認定基準に該当する肝臓機能障害のある方
 - ・肝臓移植を受け、抗免疫療法を実施している方
- 等級等**
 - ・等級
1級、2級、3級、4級
 - ・申請受付開始
平成22年2月1日～
 - ・身体障害者手帳交付
平成22年4月1日～
- 手続き**
 - ・申請書、診断書、写真（縦4cm×横3cm）を役場住民福祉課社会福祉係へ提出してください。
 - ※申請書と診断書は、役場に備えてあります。
 - ※診断書は、身体障害者手帳指定医が作成したものに限りです。
- 認定基準**
 - 主として肝臓機能障害の重症度分類である Child-Pugh（チャイルド・ピュー）分類によって判定します。
 - 3ヶ月以上グレードCに該当する方が、概ね身体障害者手帳の交付対象となります。
 - ただし、診断前の6ヶ月にアルコールを摂取している方等は対象とはなりません。
 - ※ Child-Pugh 分類
肝性脳症、腹水、血清アルブミン値、プロトロンビン時間、血清総ビリルビン値によって肝臓機能障害の重症度を評価します。
- 問い合わせ先**
長崎県佐世保子ども・女性・障害者支援センター
☎24-5272
役場住民福祉課 社会福祉係 ☎85-2111（内線113）

4月中旬オープン予定

波佐見温泉新温泉施設 名称（ネーミング）募集！

新温泉施設の名称を、広く町民の皆さんから募集します。

応募された方には、もれなく陶農レストラン食事券、採用された方には商品券をプレゼント！

- 応募方法**
名称、簡単な理由、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号を明記し、ハガキかFAXでご応募ください。
- 締め切り**
3月10日（水）必着
- 応募先または問い合わせ先**
〒859-3725 波佐見町長野郷558-3
（株）はさみプロジェクト ☎76-9008 FAX85-7319
または 財津さん ☎090-5086-7763



上級救命講習の開催について

- 日 時
2月28日(日) 9:00~18:00
- 場 所
佐世保市消防局 3階防災学習室
- 講習内容
心肺蘇生法及び止血法、異物除去法、傷病者管理法、外傷の手当要領及び搬送法、自動体外式除細動器(AED)の取り扱い
- 申込方法
2月27日(土)までに電話かFAXで申し込み(先着15名)
- 申込先
佐世保市中央消防署 ☎24-7621 FAX24-4119

個別労働紛争解決制度について

- 労働者・事業主の皆様へ**
長崎労働局が、労使からの労働に関するあらゆる相談に専門の総合労働相談員が対応し、事案によっては個別労働紛争解決制度を紹介します。
- 問い合わせ先
佐世保総合労働相談コーナー ☎24-4161

育児・介護休業法改正の説明会について

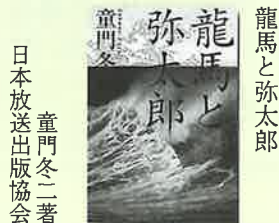
- 日時・場所
3月11日(木) 13:30~
アルカス SASEBO
- 問い合わせ先
長崎労働局雇用均等室
☎095-801-0050

町の事業

- ◎1月に発注した事業です。
《事業費130万円以上》
- ▶波佐見町平面図電子図化業務
31,500,000円 (株)パスコ長崎支店
- ▶学校ICT機器(デジタルテレビ・電子黒板等)購入事業
20,842,500円 九州教具(株)
- ▶学校ICT環境整備事業(教育用PC・校内LAN整備)
20,160,000円 九州教具(株)
- ▶町道長原線道路改良工事
15,108,450円 (株)松下建設
- ▶波佐見町勤労福祉会館耐震改修工事
13,524,000円 (株)堀内組
- ▶町営住宅協和団地外壁補修工事
12,600,000円 (有)アサダ建設
- ▶町営住宅鹿山団地建替基本設計業務委託
3,675,000円 (株)建友社
- ▶林道黒似田線測量設計業務委託
3,255,000円 (社)長崎県林業コンサルタント
- ▶町道第二西線道路改良工事
2,100,000円 (有)川内建設
- ▶井石本線配水管布設工事 2工区
1,575,000円 (株)山口住建工業
- ▶駄野地区水路整備工事
1,543,500円 (有)峯建設
- ▶町道鮎婦今熊線道路改良工事
1,522,500円 (株)松尾総建
- ▶町道鬼木線道路舗装工事
1,417,500円 (株)山口組
- ▶波佐見中央浄化センターUPSバッテリー交換工事
1,344,000円 協和機電工業(株)大村営業所

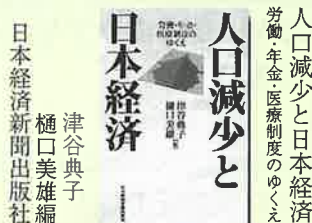
波佐見町図書館だより

今月の新着本



龍馬と弥太郎
龍門冬二著
日本放送出版協会

同じ土佐藩に郷土の子息として生まれ、藩の身分制度に苦しみながらも困難を乗り越えていった坂本龍馬と岩崎弥太郎。理念も生き方も異なるが、「経済」という一点で共鳴したふたりの邂逅を描く歴史小説。



人口減少と日本経済
労働・年金・医療制度のゆくえ
津谷典子
樋口美雄編
日本経済新聞出版社

かつて経験したことのないスピードで少子化・超高齢化・シングル化が進む日本の経済と社会はこれからどうなるのか。人口問題の専門家と経済学界の第一人者が、労働力や年金・医療問題を中心に論じる。



1gの巨人
大山尚利著
双葉社

「ガリバーの行方を知らない、あなたも殺されるぞ」なんて、わけがわからない。得体のしれない大男を助けてから、私は何かに巻き込まれている!? ノンストップ・心理サスペンス。『小説推理』連載を単行本化。



介護うつ
お姉ちゃん、なんで死んじゃったの
清水良子著
ブックマン社

母娘3人暮らし。要介護5の母の自宅介護を選んだ姉。がんばり過ぎを妹は止められなかった…。絵手紙に記したつおやき、未送信の遺言メール。姉・清水由貴子が遺した数々の思い出と、その死の真相を実妹が初めて語る。

波佐見町図書館 開館時間 10:00~18:00

☎26-7091(直通)

☆図書館休館日☆(2月・3月)

毎週月曜日、第3木曜日

【臨時休館】3月8日(月)~3月15日(月)

システム入替、蔵書点検のため休館します。

※本、ビデオ、雑誌の返却は受付します。

◇絵本読み語り◇

毎月第2土曜日(10:30~ 総合文化会館)

みんなで楽しくボランティアに触れよう！

～ボランティア連絡協議会主催「あったか福祉まつり」を開催します～

町内のボランティア団体で組織する波佐見町ボランティア連絡協議会では、他の団体との交流を深めるとともに、ボランティアに興味がある一般の方に対しても、ボランティア活動を身近に感じてもらうことを目的として、『あったか福祉まつり』を開催します。

「忙しいからボランティアができない」と思っている方、そして、「関心はあるけど、どんなボランティアがあるのかわからない」と思っている方、ぜひ足を運んでみませんか？

あったか福祉まつり 開催要項

日時：平成22年3月7日(日) 13:30～16:30 (13:00受付開始)

場所：波佐見町総合文化会館 小ホール

対象：ボランティアに関心のある方
波佐見町ボランティア連絡協議会会員など

参加費：使用済み切手、書き損じハガキ、使用済みプリペイドカードのうち、いずれか1枚以上お持ち下さい。

内容：①レクリエーション交流会
(もってこい長崎レクリエーショングループお手玉の会)
②プチ手話講座(手話サークル「ゆびのわ」)
手話であいさつしてみよーか！
③みんなでわいわい♪福祉クイズ
身近な福祉のことについて、みんなで楽しく考えてみよう。
賞品もたくさん用意しとるよ！

エコに貢献！カレンダー交換会開催。きれいなカレンダー大募集！

＜お問い合わせ先＞
波佐見町社会福祉協議会
☎85-2240

相手の立場になって考えよう ～東小学校 福祉体験～

1月27日、東小学校4年生の児童を対象に、福祉体験の授業を行いました。

障がいのある方と介助する側のそれぞれの立場になって不便さを実感し、どうすれば解消できるか考えてもらいました。

また、高齢者の感覚などを疑似体験することで、街中にある様々な物にどのような工夫がなされていて、どのように便利なのかを考えてみたり、誰でも使いやすいデザイン(ユニバーサルデザイン)についても勉強しました。

子ども達の感想に「障害物などはじゃまになるのでどけておかないといけないなと思った」という意見がありましたが、日頃から思いやりの優しい心で考えることも大切なお手伝いの一つだと感じた授業でした。



いろんな人にやさしいまちになればいいな

新たなスキルアップを目指して ～点訳ボランティア養成講座（中級課程）開講～

1月26日、本会が主催する点訳ボランティア養成講座（中級課程）がスタートしました。

本講座は、初級課程を修了した方のスキルアップを目指した講座で、長崎県立点字図書館の長渡先生をお迎えして実施します。

点訳ボランティア養成講座の修了生である「でんでんむし」の皆さんによる心強いサポートもあり、熱心に受講しておられました。

5回という短い期間ですが、講座を通じて障害者福祉について理解を深め、頑張ってください。



善意の窓

◆香典返しにかえて

- 湯無田郷 荒野 幸雄 様
- (御母堂故荒野忍様)
- 大阪市 井手 洋子 様
- (御主人故井手勝様)
- 折敷瀬郷 井上由利子 様
- (御夫人故井上義信様)
- 皿山郷 中村 光枝 様
- (御主人故中村勝安様)
- 村木郷 馬場 辰彦 様
- (御夫人故馬場和子様)
- 皿山郷 濱田 俊則 様
- (御母堂故濱田ミドリ様)
- ◆金一封
- 井石郷 波佐見東幼稚園 様
- 湯無田郷 松葉保育園 様
- 匿名希望 様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町社会福祉協議会

感謝の広場

◆収集ボランティア

- (切手・書き損じはがき・カード等)
- 西九州レイニングラボ 様 (乙長野郷)
- 富高ふとん店 様 (田ノ頭郷)
- 納富 政彦 様 (宿郷)
- 鶴川 仏具店 様 (金屋郷)
- とどろき保育園 様 (金屋郷)
- (株)ハラダ 様 (佐世保市)
- (株)山口建設 様 (折敷瀬郷)
- 田崎 正博 様 (皿山郷)
- (株)山口住建工業 様 (折敷瀬郷)
- (有)アサダ建設 様 (折敷瀬郷)
- 後藤 藤 様 (協和郷)
- 波佐見町婦人会 様
- 匿名希望・三名 様

皆様のご協力に感謝いたします。
波佐見町ボランティア連絡協議会

切手の切り取り方



5mm～1cmの余白を空けて切り取って下さい

辺鄙のひとりごと

波佐見町教育委員会 学芸員 中野雄二

第23回 海外輸出時代⑥

江戸時代、波佐見で作られた輸出用のやきものは全て長崎出島に送られ、そこで海外商人の手に渡り、遠い異国へ船で運ばれていきました。

ところで、波佐見から出島まではどのような方法・コースでやきものを運んだのでしょうか。ちようど私の手元に、そのことを記した寛文7年(1667)の記録があります。早速、波佐見から出島に至る当時の「やきものの道」をたどってみましょう。

寛文年間、波佐見でやきものを生産していた「窯場」は、三股・永尾・中尾・稗木場(現在の皿山郷)の四箇所でした。やきものはこれらの窯場

をスタートし、まずは川棚まで運ばれます。

その際には馬が使われていました。記録に「一駄之駄賃銀二匁」、「一駄二十八貫目」とあり、馬一頭が背負うことのできる荷物(一駄)の運賃はだいたい7000円〜10000円(二匁)、また、荷物の重さは約105kg(二十八貫目)と記されています。

なお、稗木場から川棚までは、他の窯場からよりもいくぶん距離が短いため、運賃も若干安く設定されていました。俵積みされたやきものは、馬の背に乗りポクポクと「低速運転」で運ばれていたのです。川棚からは船に積み替えますが、そこからは二つのコースが記されています。



▲波佐見から出島までの輸送ルート

川棚から現在の西海橋の下を抜け西彼半島をまわり、直接出島まで運ぶコース。もう一つは、川棚から大村湾を船で縦断し時津へ、時津から再び馬に乗せ替え出島まで運ぶコースです。

浪は静かで夕日に染まる大村湾の水面を、やきものを満載した船が帆をはりスイスイ走っていく姿は、さぞや趣深いものだったことでしょう。



▲高尾窯出土染付雲龍見込み荒磯文鉢

あいさつを広めよう！ ～子どもサミット後の取り組み～

8月の「はさみ子どもサミット」で小学5・6年生と中学生が熱く討論した「あいさつ」について、サミット後の各学校の取り組みを2月号・3月号で紹介합니다。

東小学校

東小学校では、児童会が中心となって全校であいさつのアンケートを行いました。

全体的にあいさつに対する意識は高く、地域の人や先生に対するあいさつは特に頑張っているようです。反面、家族や友だちに対するあいさつの意識は低く、まだ儀礼的で終わっている様子が見えましたが、良かったです。

そこで、児童会では、みんなが楽しく明るい生活を送るためにも「自然に」「自分から」「みんなに」あいさつを広められるよう、あいさつポスターを作成し、「みんな仲よし笑顔あふれる東小」にしようといきさつ運動に取り組んでいます。



中央小学校

中央小学校では、子どもサミットの報告を2学期の始めに校内放送で全校児童に報告しました。

各学級でもあいさつへの意識が高まり、教師と廊下ですれ違うときにも「おはようございます」「こんにちは」など積極的にあいさつをしています。

また、毎朝、6年生が校門であいさつ運動をしています。授業ではあまり接点のない6年生と低学年が、あいさつを交わすことで毎朝の交流をしています。

今後は地域でのあいさつをもっと活発に出来るよう取り組んでいきたいと思ひます。



川野 高義
横道 沙弥
松尾 潤兵
溝口 奈々
太田 光治
上高 いくよ
里村 真吾
鳥屋 薫
加茂 徹夫
岡 輝夫

湯無田郷
西海市
金屋郷
佐世保市
折敷瀬郷
佐賀県
佐世保市
宿郷
岳辺田郷
東彼杵町

ご結婚おめでとう

子の名
落合 勝
坂森 未來
鶴田 龍馬
水田 廉
山田 依
山下 千
広瀬 依
光野 晴登
辻 心音
辻川 幸樹
古賀 叶華

保護者 住所
祐介 折敷瀬郷
良宏 折敷瀬郷
隆一 折敷瀬郷
智晃 折敷瀬郷
伸治 折敷瀬郷
利明 折敷瀬郷
村木 折敷瀬郷
村木 折敷瀬郷
田ノ頭 折敷瀬郷
岳辺 折敷瀬郷
志折 折敷瀬郷

お誕生おめでとう

戸籍窓
(敬称略)



岩下 廣義 82歳 湯無田郷
おくちみ申し上げます

人のうごき (1月末)

人口 15,388人 (-2)
男 7,226人
女 8,162人
世帯数 4,949世帯 (-2)
転入 23人
転出 26人
出生 12人
死亡 11人
()は前月比

平成21年12月における犯罪発生状況

	波佐見町	東彼杵郡内
12月中発生件数	2	6
犯罪別認知件数	凶悪犯	0
	粗暴犯	4
	窃盗犯	32
	知能犯	2
	風俗犯	0
	その他	6
平成21年発生総数	44	137

休日在宅当番医

※診療時間 午前9時〜午後5時

2月21日	はすわ診療所(波佐見)	85-5221
	本川医院(川棚)	82-2010
28日	山住医院(東彼杵)	0957-46-1162
	西の原野中医院(波佐見)	85-3054
3月7日	ひろ皮ふ科クリニック(川棚)	82-3001
	岩永医院(東彼杵)	0957-47-0014
14日	こうの内科医院(波佐見)	20-7500
	みやた小児科医院(川棚)	82-3735
21日	本川医院(川棚)	82-2010
	中村内科医院(波佐見)	85-7325
22日	いちのせ内科循環器科(波佐見)	85-7770
	山本整形外科(川棚)	82-2495
28日	松村内科・消化器科(東彼杵)	0957-47-0709
	坂口医院(波佐見)	85-3000

交通事故発生状況

平成22年1月末現在(H22.1~)
※()内は前年比

	波佐見町	川棚町	東彼杵町	東彼杵郡内
人傷件数	3 (+1)	5 (±0)	4 (-3)	12 (-2)
死者	0 (±0)	0 (±0)	0 (±0)	0 (±0)
傷者	3 (+1)	7 (-1)	5 (-10)	15 (-10)
物損事故	14 (+2)	14 (-4)	7 (-16)	35 (-18)
飲酒	0 (±0)	0 (±0)	0 (±0)	0 (±0)

1月に発生した町内事故の特徴

前方不注意などによる追突事故が大半を占め、県道交差点での安全不確認による出会い頭衝突事故も散見される。

【広告】

お悩みの方に 緊急のお知らせ! えっ!? 整骨院でスキンケア!?

体質改善しながら シミが取れやすく、そして出来にくい肌へ...

- シミが濃くなった お化粧で隠している
- スッピンは見られたくない 乾燥を止めたい

いくら化粧品を変えてもシミが薄くならないのは冷え性が原因です。冷え性体質は代謝が悪く肌の新陳代謝が低下していることでシミが取れにくくなります。当院では「光スキンケア」で冷え性を改善しながらお肌の光サロントHB長崎東彼杵店

状態を良くしていきます。『薄くなった!』『あきらめないで良かった!』と喜びの声を頂きました。そこで今回プレゼント! 通常1回¥5250⇒2回で¥5250 先着5名様のみ

トHB 波佐見町宿郷403-3

THB 内海整骨院内併設 TEL(0956)85-7710 予約制

介護用品展示場 (湯口酒店横)

住所: 波佐見町宿郷230-1
営業時間: 9時~19時
店休日: 日曜・祝日

波佐見店 電話番号 85-3026
本社(トーコー) 電話番号 22-8485

暮らしのカレンダー

※図書館休館日については、P11の図書館だよりに掲載しています。

けんこう

母子手帳交付	{ 3月1日(月) 波佐見町役場 9:30~11:00 3月15日(月) 波佐見町役場 9:30~11:00
乳児健康相談	[H21年8月1日~19日生] 3月5日(金) 総合文化会館 9:30~10:30受付 [H21年8月20日~31日生] 3月5日(金) 総合文化会館 14:00~14:30受付 [H21年11月25日~12月24日生] 3月24日(水) 総合文化会館 13:20~13:50受付
1歳6か月児健診	[H20年7月6日~9月生] 3月10日(水) 総合文化会館 13:00~13:20受付
2歳児歯科健診	[H19年9月~10月生] 3月2日(火) 総合文化会館 13:00~13:20受付
子育てサークル	{ 3月4日(木) 総合文化会館 10:00~ 3月18日(木) 総合文化会館 10:00~
健康相談	3月3日(水) 波佐見町役場 13:00~15:30
妊婦教室	3月16日(火) 総合文化会館 13:30~15:30

そうだん

心配ごと相談 (町社会福祉協議会 ☎85-2240)

◎水曜：役場第3会議室 ◎土曜：総合文化会館

2月17日(水)13:30~16:00 ◎相談員 峯 巖;一瀬信子
24日(水)13:30~16:00 ◎相談員 山崎章三;石橋安幸
27日(土)9:30~11:30 ◎相談員 長崎重信;峯 巖
3月3日(水)13:30~16:00 ◎相談員 野添元義
10日(水)13:30~16:00 ◎相談員 山崎章三;長崎重信
17日(水)13:30~16:00 ◎相談員 石橋安幸;長崎重信
24日(水)13:30~16:00 ◎相談員 峯 巖;一瀬信子
27日(土)9:30~11:30 ◎相談員 山崎章三;長崎重信
31日(水)13:30~16:00 ◎相談員 石橋安幸;野添元義

※2月24日(水)と3月24日(水)は、行政相談と合同です。

人権相談 (役場相談室) 10:00~16:00
3月3日(水) ◎相談員 人権擁護委員(峯 巖、中村郁子)

年金相談 (役場相談室) 10:00~15:00
3月9日(火) ◎相談員 諫早年金事務所相談専門員

弁護士相談 ※予約が必要です 町社会福祉協議会 ☎85-2240
3月13日(土) ◎相談員 斎藤信隆弁護士

夜間納税相談 (役場相談室ほか) 17:15~20:00
2月25日(木)、3月25日(木) ◎相談員 税務課及び保健衛生課職員

来月の納金(3月)

- 国民健康保険料
- 水道使用料
- 介護保険料

2月の口座振替日は25日です

◇献血にご協力ください◇



日	時	場所
3月9日(火)	9:15~11:30	波佐見町役場
	12:00~13:00	重山陶器(株)
	14:30~16:30	波佐見病院

催し物

※日程変更の場合があります

近接バドミントン大会	2月21日(日)	体育センターほか
長崎県知事選挙	2月21日(日)	各投票所
東彼杵中学校女子バレーボール大会	2月27日(土)・28日(日)	体育センターほか
町壮年会 駅伝大会	2月28日(日)	改善センタースタート・ゴール
町民音楽祭	2月28日(日)	総合文化会館
くらわんCAR inはざみ	3月7日(日)	やきもの公園
町民バスケットボール大会	3月7日(日)	体育センター
中学校軟式野球波佐見大会	3月7日(日)・14日(日)	鴻ノ巣グラウンドほか
中学校卒業式	3月17日(水)	波佐見中学校
小学校卒業式	3月18日(木)	各小学校
隣接中学校バスケットボール大会	3月20日(土)・21日(日)	体育センターほか

みんなで歩こうヘルシーウォーク ～セインツと歩こう～

健康づくりのため、誰でも・どこでもできるウォーキングを始めませんか?『桜づつみウォーキング』を行いますので、ご家族そろって参加してください。

今年は、県民球団「長崎セインツ」の選手と一緒に歩きます。

◆日 時 3月7日(日) 8:30~8:50受付 9:30スタート
◆距離 およそ6km
◆集合場所 宿コミュニティセンター

◎申し込みは不要ですが、体調については各自の責任で参加してください。

◎参加賞があります。

●問い合わせ先 役場保健衛生課 健康増進係 ☎85-2111 (内線132~134)



食育だより

南小学校教諭 福田泰三 (波佐見町食育推進委員)

波佐見の郷土料理感謝の弁当作り

郷土料理とは、地方特産の食品を用いて地域の人々が培ってきた味の良い伝統の料理です。波佐見にも「煮ごみ」「つきあげ」「だご汁」「タラと昆布の煮ごみ」などがあります。

私も波佐見の郷土料理を昨年、子どもを通じて地域の方々に教わりました。

子どもは、自分で波佐見の郷土料理を一品作るために、自分のおばあちゃんや地域の方に料理を習いにいきます。地域素材を活かしたもので、その味付けは経験からくる「勘」で、先人の知恵が詰まったものであることに気がきます。

学んだことを活かして自分一人で作っても、なかなかおばあちゃんたちの味にはたどりつけません。幾度となく挑戦をするなかで、先人の知恵である味付けの「勘」がわかり、手間暇かけた分、愛着がわき、これまで食わず嫌いだっただ煮物も美味しく食べることができるようになります。材料は同じでも、それぞれに家庭で味付けが違うので、郷土料理にはその家庭の味が詰まっていることにも気がきます。

今年も、その郷土料理を6年生は波佐見の方から学びます。それを自分で調理できるように何度も経験を積み、卒業前にお世話になった方々に振る舞う「感謝の波佐見の郷土料理弁当の日」を実施していきたいと計画を立てています。郷土の味をこれからも次世代につなげていく、これも食育では大切なことです。

